

二	事業の概要
---	-------

(1) 中長期計画および2022年度事業計画の進捗・達成状況

<「中内学園中長期計画（第四次）2020～2024年度」の達成状況>

1. 教学（教育改革）

・教育内容の質的向上

- ▶「学びの質保証プロジェクト」の中で考える学習型授業推進について報告
考える学習型授業についてFD研修会を1回実施
- ▶ルーブリックを自己発見とキャリア開発Aの授業については各プログラムで導入完了。

・夢の種プロジェクトの進化

- ▶キャリアアップセミナー（起業・事業承継）※新規
定員：20名、申込者数：20名、達成率100%
- ▶キャリアアップセミナー（観光振興・地域創生）※新規
定員：40名、申込者数：42名、達成率105%

・退学・除籍者数減

- ▶退学除籍者数140名（目標達成）（前年度より28名減）

・修士課程ならびに博士後期課程における定員充足率の向上

- ▶修士課程 41名（定員充足率102.5%）（前年度32名・前年度比128.1%）
- ▶博士後期課程 5名（定員充足率33.3%）（前年度3名・前年度比166.7%）

2. 教学（大学戦略）

・全学的なマーケティングの浸透に向けて

- ▶社会共創プログラムへの教員参加数32名（目標達成80%）（前年度22名・前年度比145.5%）

・高大連携の深化

- ▶RYUKAスピーチ朗読コンテスト（対面）、高校生及び日本語学校生68名参加（前年度70名）

3. 教学（内部質保証システムの推進）

・教学・人事・施設・財務の重点項目を実施、「中内学園中長期計画（第四次）2020～2024年度」の大目標を達成することに寄与する内部質保証システムを再構築する

・内部質保証の推進に責任を負う組織を整備し、大学全体として整合性のとれた内部質保証体制を構築する

- ▶内部質保証システム構築の一環として、学生の学習成果の客観的な把握、可視化を図るための外部のアセスメントテスト（PROG）を導入。1年生および3年生に対して実施し、そこから得られたデータの分析、学生への可視化などを進めた。

4. 人事

・教育力を最大に伸ばすための評価制度構築・実施

▶教員表彰制度「中内賞」 2022年度グループ表彰1グループ、個人表彰5名

・中期推移による教職員数動向を把握した採用計画実施

<教員採用>

▶2023年度の教員数は106名。

<職員採用>

▶中途3名入職

・職員のキャリアディベロップメント構築と実施

▶新人事制度について、2022年4月に運用を開始。よりよい制度となることを目指し、今後の制度運用を通じて、改善点・疑問点等の対応を進める。

5. 施設

・単年度事業計画・予算に基づく施設設備メンテナンス

・単年度事業計画・予算に基づくシステムの安定運用およびリプレイス

計画通りに実施完了。

6. 財務

※百万円未満四捨五入

・単年度キャッシュフロー、プラスの継続および事業活動収支の均衡を達成するための経費コントロールの実施

(資金収支)

▶人件費 2,102 百万円 (前年度比 101.0%)

▶教育研究経費 1,646 百万円 (前年度比 108.4%)

▶管理経費 455 百万円 (前年度比 105.8%)

(事業活動収支)

▶人件費 2,141 百万円 (前年度比 101.2%)

▶教育研究経費 2,191 百万円 (前年度比 105.6%)

▶管理経費 500 百万円 (前年度比 104.8%)

・新たな収入源確保

▶寄付金収入 131 百万円 (前年度 57 百万円・前年度比 229.8%)

▶補助金収入 582 百万円 (前年度 508 百万円・前年度比 114.6%)

<2022 年度事業計画 達成状況>

※2022 年度事業は、「中内学園中長期計画（2020～2024 年度）」の重点項目に基づく、単年度の事業計画であり、奨学金に頼らない磐石な学生募集力とオンリーワン・ナンバーワンの教育力構築を実現するためのものです。

<2022 年度事業計画の大目標>

【大学部門】

1. IR推進、内部質保証高度化推進 《教学》

→PROGテストを前期に1年生、後期に3年生、合計1,478名に実施（当初1,300名を予測）

2. 学びの質保証、夢の種プロジェクトの進化 《教学》

→初年次プログラムにて、LGBTQに関するプログラムを2023年度に追加

キャリアアップセミナーに「ホテル・旅館」、「観光振興・地域創生」を新規に実施

3. 入学者数900名の必達 《教学》

→833名（目標達成率92.6%）（前年度909名・前年度比91.6%）

4. 退学・除籍率減 4.5% 《教学》

→3.6%（目標達成）

5. 進路決定率のアップ 《教学》

	2021年度 実績	→	2022年度 目標数値	→	2022年度 実績
→日本人学生	86.7%	→	88.0%	→	88.4%
留学生	86.7%	→	88.0%	→	89.6%
全学生	86.7%	→	88.0%	→	88.5%

【法人部門】

1. 2024年4月～ 人間社会学部 人間社会学科 → 人間社会学部 心理社会学科に名称変更 各学科定員変更予定

2025年4月～ コースの新設を検討

2. 2022年3月以降、新人事制度説明会を実施。説明会中及び終了後になされた質問、その後の個別面談等の中でなされた質問、約100項目をQ&A形式で周知した。

3. 教育の質向上のための施設・インフラ整備について、計画に基づき全て完了。

4. コンプライアンス委員会を定期開催。コンプライアンスに関するリーフレットを作成し学内要所に設置。ハラスメントリーフレットを作成し、学内要所に設置。

5. 単年度キャッシュフロープラス化を継続

6. 職員 PC リプレイス完了

7. ホームページアクセス数 1,203,889PV (前年度 1,210,940PV・前年度比 99.4%)

以 上